

Ohori High School Achievements

Gentaro Hamada (210x221x)

1. Introduction

私の出身高校である大濠高校の進学先の大学について、調査を行った。理由としては、実家の近所において、私の母校へ関心を持っている家庭が複数いるため、傾向などを調査することで、より詳細な話題を提供できると考えたからだ。在籍していた当時から、メジャーな大学への実績は把握していたのに対し、マイナーな大学への実績は全く把握していなかった。そのため、直近2年間の進学実績を調べることで、大学種別の進学度合やその傾向を掴もうと考えた。

2. Method

調査に使用したデータは、大濠高校の公式ホームページに掲載されている、2020年と2021年の進学実績である。なお、福岡大学については、付属高校ということで進学者数があまりにも多いため、今回の調査では除外している。使用した可視化方法は二種類である。一つ目は散布図、二つ目は棒グラフである。また、実際に可視化を行ったのは散布図一つと棒グラフ二つの計三つである。散布図は、2020年(横軸)と2021年(縦軸)の各大学への進学者数をプロットしている。また、マーカー上にカーソルを合わせると、該当大学の偏差値、各年の進学者数が表示される。一つ目の棒グラフは、大学の種類(本調査では、私立、国立、公立の3つ)ごとの、進学先の大学数の総和(2020年+2021年)を表している。二つ目の棒グラフは、大学の種類ごとの、進学者数の総和(2020年+2021年)を表している。また、散布図と棒グラフを連携させることで、棒グラフにおいて選択したデータが、散布図上にも表示されるようになっている。

3. Results

調査の結果を Fig.1~3 に示す。初めに Fig.1 より、付属大学以外の私立大学へ100名を超える合格者がいることが確認できる。また、国立大学においても20名ほど合格している大学が複数あり、私立大学一辺倒というわけではないことが伺える。一方で、公立大学への合格者数はかなり少ないことが確認できる。次に Fig.2,3 より、種類別の合格大学数と合格者数を比較する。結果より、合格者数は国立大学が約20%、公立大学は数%しかいないのにもかかわらず、大学数は国立大学に至っては私立大学とほぼ同等、

公立大学についても私立大学の約半分と、それほど私立大学と差があるわけではないことが確認できる。

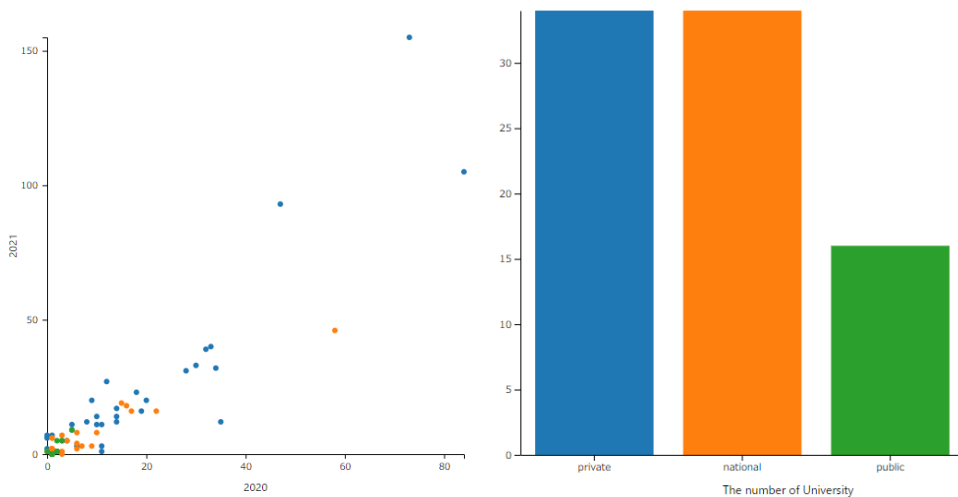


Fig.1 The number of students per university

Fig.2 The number of University

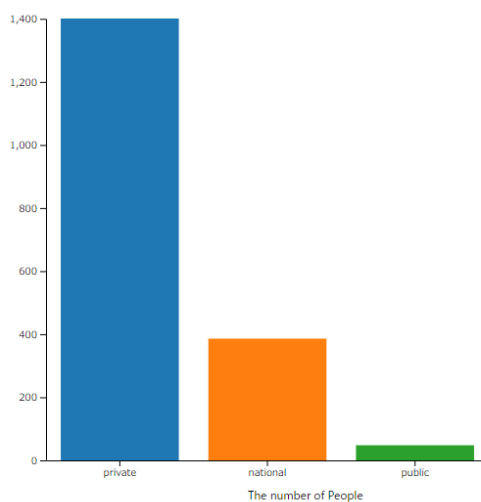


Fig.3 The number of People

4. Discussion

結果から、大濠高校では、私立、国立、公立と全ての種類において、幅広い大学に合格者を出していることが確認でき、様々な方面に OB がいることが確認できる。これにより、各大学への幅広い情報があることから、大学受験の際も適切な指導を受けることができると考えられる。また、私立大学へは毎年多数の合格者がいることから、生徒同士で協力し、受験に挑めることが予想される。一方で、国立大学や公立大学は合格者数がかかなり少ないことから、周りで共に受験できる人や合格できる人が少ない可能性がある。特に公立大学は、毎年一桁台であるため、私立、国立と比べると

受験者数も相当少ないことが予想される。

5. Conclusion

今回は、大濠高校の直近2年の進学実績を調査し、その傾向を把握した。調査方法は散布図と棒グラフの計3つのグラフを使用し、それぞれ、2020年と2021年の合格者数、大学種別の大学数の総和、合格者数を表した。調査の結果、私立大学においては、付属大学以外でも100名を超える合格者をだしていることがわかった。また、合格者数と比較すると、国立、公立においては、幅広い大学へ合格者をだしていることが確認できた。これより、受験や大学に関する多くの情報を保有しており、受験において適切な指導を受けることができると考えた。

6. Reference

- ・大濠高校公式 HP 国公立・準大学実績
https://www.ohori.ed.jp/senior/career/actual_public.html
- ・大濠高校公式 HP 私立大学実績
https://www.ohori.ed.jp/senior/career/actual_private.html
- ・大学偏差値.biz
https://xn--swqwdp22azlcvue.biz/all_rank.php